

番号	14	名称	誠心堂書店	
指定日	平成 15 年 6 月 9 日		所在地	神田神保町二丁目 24 番
設計者	沢崎輝男	竣工	昭和 34 年(1959)頃	
				
<p>歴史・文化的特徴</p> <p>誠心堂書店は昭和 5 年（1930）に先代・田中十蔵によって開業した。専修大学前に近い山本書店から独立し、和本・書道・国漢系學術書を専門としてきた。</p> <p>街並に多数あった戦前からの木造 2 階建ての勾配屋根の日本家屋の正面に洋風商店のファサードを貼り付けたような、いわゆる「看板建築」のスタイルを踏襲して、戦後建てられたもの。</p>				
<p>意匠・構造の特徴</p> <p>縦に楡目の入った黄色の施釉スクラッチタイルの外観を持った商店建築。</p> <p>青いスパニッシュ瓦（S 瓦）の小庇が目を引く。</p>				
<p>周辺景観との関係</p> <p>戦前からの看板建築が並ぶ街並に違和感なく溶け込み、しかも自己主張を添えて、賑わいある商店街の一要素となっている。</p> <p>近年、周囲にファストフードなどの店舗の色彩が目立つようになり、落ち着きを感じさせる数少ない店構えとなっている。</p>				